

マイクロチップ、組み込み無線製品ファミリを拡充する Bluetooth®、Wi-Fi®、ZigBee®準拠の新製品を発表

PIC32 Bluetooth デジタル オーディオ キット、多機能 Wi-Fi モジュール、IEEE 802.15.4 と独自プロトコルをサポートした RF トランシーバ、XBee® 互換 Bluetooth/Wi-Fi モジュールを発表

2013 年 4 月 23 日[NASDAQ:MCHP] – マイクロコントローラ、ミックスドシグナル、アナログ、Flash-IP ソリューションのトッププロバイダであるマイクロチップ テクノロジー社(日本支社: 東京都港区浜松町、代表: 吉田洋介 以下マイクロチップ社)は本日、組み込み無線製品ファミリの大幅な拡充を発表しました。Bluetooth® に関しては、モジュール、スタック、コーデックを備えた PIC32 Bluetooth オーディオ開発キットと、スタックを内蔵した XBee® フットプリント互換のソケット モジュールを発表しました。Wi-Fi® に関しては、マイクロチップ社が無償でソースコードを提供する高機能な TCP/IP スタックを PIC® マイクロコントローラ上で実行する事により柔軟な設定を可能にした IEEE 802.11b/g Wi-Fi モジュールと、スタック内蔵で使いやすい XBee フットプリント互換のソケット モジュールを発表しました。また、マイクロチップ社として初めて IEEE 802.15.4 と 125 kbps~2 Mbps の独自データレートの両方をワンチップでサポートし、ZigBee®、MiWi™、その他の独自プロトコルにも対応した低消費電力の 2.4 GHz RF トランシーバも発表しました。

これら新製品の資料は右の URL でご覧頂けます: <http://www.microchip.com/get/3FSJ>

「マイクロチップ社は、Bluetooth から Wi-Fi、ZigBee、独自プロトコルまで幅広い規格に最適化した無線ネットワークの設計をサポートできるようになりました」とマイクロチップ社無線製品部門取締役の Steve Caldwell は述べています。

多くの無線ネットワーク機器では、きわめて低消費電力での動作が求められます。こうした機器の例としては、ホーム/ファクトリオートメーションで使われるバッテリー駆動の無線センサ ネットワーク、ZigBee RF4CE 規格に準拠したリモコンがあります。マイクロチップ社の [MRF24XA](#) は IEEE 802.15.4 規格に準拠した次世代の 2.4 GHz RF トランシーバで、動作電圧レンジが 1.5~3.6 V と非常に低く、受信時の消費電流はわずか 13 mA に抑えられており、数年間のバッテリー寿命を実現します。また、この製品はマイクロチップ社として初めて IEEE 802.15.4 と 125 kbps~2 Mbps の独自データレートの両方をサポートし、ZigBee、MiWi、その他の独自プロトコルにも幅広く対応します。

最近では、802.15.4 規格に準拠した既存のアプリケーションを、スマートフォン/タブレットからのアクセスやインターネット接続に対応させるため、Wi-Fi または Bluetooth に簡単に移行したいという設計ニーズがあります。こうしたアプリケーションの例として、家庭用/商業用/産業用ネットワークにおける無線センサ ネットワーク、リモート監視/制御/計測、M2M (マシンツーマシン)の無線化があります。[RN XV シリーズの Wi-Fi/Bluetooth ソケット モジュール](#)は監督官庁から認証済み(注 1)で、XBee ソケットに装着するだけで Wi-Fi

または Bluetooth ネットワークへの接続を実現します。設計を容易にするため、これらのモジュールはスタックを内蔵しており、簡単な ASCII コマンドで設定が行える他、シリアル インターフェイス経由で MCU に容易に接続できます。

この他、カスタマイズ可能な TCP/IP スタックを PIC マイクロコントローラで実行し、フル機能のウェブサーバやメール機能等、各種 Wi-Fi 機能を追加したいという設計ニーズがあります。低消費電力で認証済み(注 1)の [MRF24WG0MA/MB モジュール](#)は、IEEE 802.11b/g の全てのデータレート(最大 54 Mbps)で接続でき、マイクロチップ社の製品として初めて 5 Mbps の持続スループットをサポートしています。マイクロチップ社の既存の Wi-Fi モジュールとフットプリントが共通化されているため、モジュールを交換するだけで通信速度、アクセスポイントとの互換性、機能の向上を図る事ができます。

Bluetooth デジタル オーディオは、スマートフォン/タブレット向けアクセサリやオーディオ サウンドバー等、量産アプリケーションの分野で急速に拡大を続けています。こうした需要に応えるため、高品質なオーディオを実現できる対費用効果の高い開発プラットフォームが求められています。マイクロチップ社の 32 ビット PIC32 マイクロコントローラは、高品質なデジタル オーディオ再生およびアクセサリの開発プラットフォームとして高い性能を発揮します。新しい [PIC32 Bluetooth オーディオ開発キット](#)は、スタックを内蔵したマイクロチップ社の既存の Bluetooth オーディオ モジュールをベースに、認証済み(注 1)標準 RF ベースの低コスト Bluetooth HCI トランシーバ モジュール、PIC32 向けに最適化された AVRCP および A2DP Bluetooth プロファイル、SBC、AAC、MP3 等のオーディオコーデックを追加したものです。また、このキットはマイクロチップ社の既存の Made for iPod®および Android™スタックと組み合わせて使えます。これらの要素を組み合わせる事により、高いカスタマイズ性と柔軟性を備えた多用途かつ強力な開発プラットフォームが実現します。

(注1) 日本での TELEC 認証に関しては弊社までお問い合わせください。

在庫/供給状況と開発サポート

[MRF24XA 2.4 GHz IEEE 802.15.4 トランシーバ](#)は、32 ピン QFN パッケージで本日より 1,000 個単位でサンプルの提供を開始いたします。この製品をサポートする MRF24XA PICtail™/PICtail Plus ドータボード(製品番号: AC164152-1)は、5 月に提供開始予定です。

XBee フットプリント互換の 20 ピン [RN41XVC/RN42XVP Bluetooth ソケット モジュール](#)と [RN171XVW/RN171XVS/RN171XVU Wi-Fi ソケット モジュール](#)は、本日より 1,000 個単位で提供を開始いたします。これらのソケット モジュールをサポートする RN XV シリーズ評価キット(製品番号: RN-XV-EK1)は、本日より提供を開始いたします。

36 ピン [MRF24WG0MA/MRF24WG0MB Wi-Fi モジュール](#)は、本日より 1,000 個単位で提供を開始いたします。これらの Wi-Fi モジュールの評価が行える Wi-Fi G デモボード(製品番号: DV102412)と

MRF24WG0MA PICtail/PICtail Plus ドータボード(製品番号: AC164149)は、本日より提供を開始いたします。

[PIC32 Bluetooth オーディオ開発キット\(製品番号: DV320032\)](#)は、本日よりマイクロチップ社のアーリーアダプタプログラムを通じて提供を開始し、この夏には一般向けの提供を開始予定です。このキットのアーリーアダプタプログラムへの参加ご希望の方は、マイクロチップ社にお問い合わせください。

詳細は、マイクロチップ社または正規販売代理店にお問い合わせ頂くか、マイクロチップ社のウェブサイト(<http://www.microchip.com/get/J2XU>)をご覧ください。本プレスリリースに記載された製品をご購入頂くには、[microchipDIRECT](#) のウェブサイトアクセスするか、マイクロチップ社の正規販売代理店にご連絡ください。

関連写真

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください(掲載に許可は不要です)。

マイクロチップ社組み込み無線製品の写真: <http://www.microchip.com/get/LJND>

モジュールの写真

- MRF24WG0MA Wi-Fi モジュール: <http://www.microchip.com/get/2HJQ>
- RN171XVW Wi-Fi ソケット モジュール: <http://www.microchip.com/get/FTQR>
- RN42XVP Bluetooth ソケット モジュール: <http://www.microchip.com/get/LXNQ>

ツールの写真

- PIC32 Bluetooth オーディオ開発キット: <http://www.microchip.com/get/JUKP>
- Wi-Fi G デモボード: <http://www.microchip.com/get/XA62>
- MRF24WG0MA PICtail/PICtail Plus ドータボード: <http://www.microchip.com/get/KOKM>
- MRF24XA PICtail/PICtail Plus ドータボード: <http://www.microchip.com/get/F48D>
- RN XV シリーズ評価キット: <http://www.microchip.com/get/LSNA>

ブロック図

- PIC32 Bluetooth デジタル オーディオ システム: <http://www.microchip.com/get/KFTE>
- MRF24WG0MA/MB Wi-Fi モジュール: <http://www.microchip.com/get/1TT1>
- MRF24XA 2.4 GHz IEEE 802.15.4 トランシーバ: <http://www.microchip.com/get/KWQ6>
- RN XV シリーズ Wi-Fi/Bluetooth ソケット モジュール: <http://www.microchip.com/get/GL2F>

マイクロチップ社の最新情報をぜひフォローしてください。

- マイクロチップ社製品ニュースの RSS フィード: <http://www.microchip.com/get/SLXB>
- Twitter: <http://www.microchip.com/get/4TFB>
- Facebook: <http://www.microchip.com/get/V4TQ>
- YouTube: <http://www.microchip.com/get/2T15>

マイクロチップ テクノロジー社について

マイクロチップ テクノロジー社(NASDAQ:MCHP)は、マイクロコントローラ、ミックストシグナル、アナログ、Flash-IP ソリューションのトッププロバイダであり、全世界で数千を超える各種アプリケーションにおいて、低リスクの製品開発、総システムコストの削減、迅速な商品化の実現に貢献しています。マイクロチップ社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細については、マイクロチップ社のウェブサイト(<http://www.microchip.com/get/JJSW>)をご覧ください。

###

Note:マイクロチップ社の名称とロゴ、PIC は、アメリカ合衆国および他の国におけるマイクロチップ テクノロジー社の登録商標です。MiWi、PICtail は、アメリカ合衆国および他の国におけるマイクロチップ テクノロジー社の商標です。その他本書に記載されている商標は、各社に帰属します。

タグ/キーワード: [Wi-Fi](#)、[WiFi](#)、[Wi-Fi モジュール](#)、[低消費電力](#)、[Bluetooth モジュール](#)、[組み込み Bluetooth](#)、[組み込み Wi-Fi](#)、[IEEE 802.11](#)、[共通のモジュール フットプリント](#)、[XBee](#)、[無線](#)、[接続](#)、[Bluetooth](#)、[Bluetooth オーディオ](#)、[PIC32](#)、[32ビット デジタル オーディオ](#)、[MP3](#)、[AAC](#)、[SBC](#)、[A2DP](#)、[オーディオ コーデック](#)、[BT オーディオ アクセサリ](#)、[スマートフォン](#)、[タブレット](#)、[低消費電力無線](#)、[メッシュ ネットワーク](#)、[ZigBee RF4CE](#)、[MiWi プロトコル](#)、[2.4 GHz IEEE 802.15.4](#)、[独自ネットワーク](#)、[高データレート](#)、[ZigBee Smart Energy Profile](#)

詳細については、以下にお問い合わせください。

Daphne Yuen (マイクロチップ社): (852) 2943 5115
(メール: daphne.yuen@microchip.com)

山神、高田 (共同 PR): (03) 3571 5236
(メール: k-yamagami@kyodo-pr.co.jp)

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 山神もしくは高田まで電話(03) 3571 5236 またはメール k-yamagami@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせください。